

各位

化学部会/化学装置に係る設備管理の勉強会開催のため近畿本部協賛団体ご参加のお願い

伊藤 雄二

公益社団法人日本技術士会 近畿本部 化学部会長（押印省略）

貴社ますますのご清祥、お慶び申し上げます。

さて、我が国の化学産業はわが国第2位の生産量あるいは輸出産業の地位を占めるほどに成長してまいりました。また、我が国では生産性革命や少子高齢化対策なども踏まえて、無人化装置やIoT利用の開発が急速に進んできております。しかし、いかに無人化・遠隔操作が可能な時代にあるとはいえ、その設備や装置を維持管理する使命は人に任されるものであり、無人化とは真逆な方向である高度なプロ人材の役割が各方面で重要と認識されてきております。近畿に拠点を置く多くの化学系製造業においても、高度な人材となるべき設備管理人材の確保は深刻な事態になると見受けられます。

そこで、近畿本部 化学部会においては、従来から研究を進めておりました化学物質管理研究会近畿支部活動の強化に連携する形で、化学装置に係る設備管理の勉強会（化学部会 c-SKG 会）を立ち上げ、3年が経ちました。勉強会の実績一覧はあとのページにお示しします。

今後は、以下の勉強・討議・役割を担う形で、社会貢献を果たす人材が輩出する場を提供します。

- 1) 基礎学問ゆえに教育機関やOJTでの実施が困難となりつつある技術範囲での資料収集とその勉強
- 2) 産学官での実務者の取り組みにて、技術士会での事例検討を要する事例の抽出とその討議
- 3) 長期の視点に立ち、循環型社会における化学物質管理や化学装置のあり方に導く技術士の役割

これを機に、是非とも、近畿本部協賛団体にお入りいただき、化学部会 c-SKG 会へのご参加をお待ちしております。なお、協賛金は近畿本部部会等活動奨励金の原資として利活用されます。

※近畿本部協賛団体（化学部会担当）に参加した場合

1) 協賛団体協賛金：2020年度 25,000円/口/年（～2021年3月末）

2) 化学部会 c-SKG 会の特典：

c-SKG 会に参加（1名/口）の場合、参加費 3,000円を毎回無料とします。

c-SKG 会の講師の場合、心ばかりではありますが、謝礼をいたします。

c-SKG 会の成果が出版される場合、お名前を掲載させていただきます。

3) その他、近畿本部が定める協賛団体の特典：“協賛団体募集ご案内”を参照願います。

問い合わせ先：日本技術士会近畿本部化学部会長 伊藤 雄二 (yujiito@skyblue.ocn.ne.jp)

<https://www.ipej-knk.jp/kyousan-dantai.html>

以上

各 位

化学部会/化学装置に係る設備管理の勉強会 (c-SKG) 開催のお知らせ (2021年度)**【計画概要】**

目的：次世代技術を創るため、基礎学問・技術の獲得と事例検討を通じて高度人材の養成

* 化学プラントの設計とメンテナンスの技術者向けで「化学と化学反応」に強くなる

体制：主催：日本技術士会近畿本部化学部会（会員 170 名、うち化学部門 75 名）

共催：日本技術士会化学物質管理研究会（会員（技術士）60 名、うち近畿 22 名）

協賛：近畿本部協賛団体（化学部会担当）3 団体

主な講師陣：保安全管理技術 九州大学名誉教授 松山久義博士(工学)

設備管理 (AI&IoT) 日本設備管理学会人材育成センター 丸山正男氏

法令 (高圧ガス、消防法、毒劇法、安衛法、) 近畿化学協会安全研 安田稔技術士(化学)

化学物質監理 (有)相模ソリューション 伊藤雄二技術士(化学)、化学物質管理士

取組概要：2018 年—2020 年 専門資料の収集、基礎勉強、事例検討

2021 年度から 粉体工学、化学プロセスの事例検討、物質エネルギーの基礎勉強など

検討テーマ：化学系 AI 学習、法令関係届出実務、潜在的化学反応の危険性の抽出

(今後) ナノ粒子の資料勉強会、カーボンリサイクルの事例検討、

【講義予定】 TW 併用式、都度の開催案内 (メール) で確認をお願いします

2021 年度 第 1 回	7/10 (土)	1. 粉体工学とその装置 (仮) (資料勉強会) 久保田正博技術士 (化学、総監)、化学部会幹事 2. 化学設備関連法令 (第 3 回) 安衛法特殊化学設備 近畿化学協会安全研究会 安田稔技術士 (化学)
2021 年度 第 2 回	1/22 or 29 (土)	1. プロセス設計の事例検討 (仮) 齋藤俊技術士(化学) カーボンリサイクルの解説と意見 化学部会幹事 2. 繊維製品含有化学物質管理の事例検討 (仮) (一社) 化学物質管理士協会 兒玉哲夫氏
2021 年度 第 3 回	3/19 or 26 (土)	1. 設備管理/化学装置勉強会 (第 7 回) ~ (調整中) ~ 協賛団体日本設備管理学会人材育成研 丸山正男講師 2. 腐食反応の化学 (第 2 回) ~ 金属の不動態の事例検討 ~ (仮) 日鉄テクノロジー(株)尼崎事業所材料評価部 東茂樹技術士

【web 見学会予定】 **新型コロナウイルス感染状況により日程調整の延期・変更があります**

2021 年 第 1 回	5/26 (水)	化学物質管理研究会近畿支部事例検討会~化学分析概要について~ 一般財団法人ボーケン品質評価機構大阪分析センター (大阪市築港)
	(未定)	労働安全衛生工学分野に係る実務教育を学ぶ (c-SKG 会主催) 中央災害防止協会大阪教育センター(河内長野市)

案 内 先：MOCS 研累積案内者、近畿-化学部会 (+協賛部会)、化学物質管理士協会、協賛団体ほか

参 加 費：勉強会 (資料代)：c-SKG・MOCS 研セット：会員 2,000 円、非会員 3,000 円

会員資格：c-SKG 会は日本技術士会の会員、MOCS 研は化学物質理研究会の会員

協賛団体(化学部会担当)：参加費は無料、但し欠席で資料のみ請求は非会員扱い

化学物質管理士協会会員：参加費、欠席で資料のみ請求共に会員扱い

問い合わせ先：日本技術士会近畿本部化学部会長 伊藤 雄二 (yujiito@skyblue.ocn.ne.jp)<https://www.ipej-knk.jp/bukai/kagaku/c-skg%20annai201216.pdf>

以 上

各位

化学装置／設備管理勉強会(c-SKG 会)講義一覧 (2018-2020年)

c-SKG 会開催 (MOCS 研近畿支部事例検討会との同日開催) 講義と講師の一覧

・2018年度 (これまでのMOCS 研近畿支部事例検討会との当日開催)

- 第1回：9月8日(土)： c-SKG 会：「設備管理の目的と手段」 (丸山正男講師)
MOCS 研：「混合物 SDS 作成の事例検討」 (伊藤雄二講師)
- 第2回：11月10日(土)： c-SKG 会：「化学装置／設備管理の戦略設計 (伊藤雄二講師)
将来設計と今後の進め方そのための戦術 (ツール開発を含む)」
MOCS 研：「プロセス安全での話題提供」 (橋本隆幸講師)
- 第3回：1月26日(土)： c-SKG 会：「法令理解へのてびき」 (安田稔講師)
MOCS 研：「化学物質管理関連 DB の利用法」 (中野正男講師)
「chemSHERPA 補講」 (徳田進講師)
「掲示板安全データシートの提案」 (伊藤雄二講師)
- 第4回：3月16日(土)： c-SKG 会：話題提供：「化学の現場で働く」 (若林真樹講師)
MOCS 研：話題提供：「プロセス安全」 (橋本隆幸講師)

・2019年度 (c-SKG 会を主体に運営)

- 第1回：7月6日(土)： 「設備プラントの一次情報のIoT デバイス化」 (丸山正男講師)
「事故事例から潜在的化学反応の危険性を抽出」 (伊藤雄二講師)
- 第2回：9月 見学会 日鉄住金テクノ尼崎 分析センター (金属腐食など)
- 第3回：11月2日(土) 「設備・プラントにおけるIoT システムの構築」 (丸山正男講師)
「法令手続き実務 (消防法危険物)」 (安田稔講師)
- 第4回：1月25日(土) 「IoT デバイス・データのAI 活用法」 (丸山正男講師)
「化学薬品の混触危険」 (橋本隆幸講師)
「化学物質管理士資格制度の創設から3年の歩み」 (伊藤雄二講師)

・2020年度 (c-SKG 会テーマでの事例検討会を志向)

- 第1回：5月30日(土) 「利活用を促進する人材育成プラットフォーム」 (丸山正男講師)
(前年度第5回延期分) 「大学における環境安全と管理」 (田村敏雄講師)
「感染症収束に向けた化学技術力の発揮(予告編)」 (伊藤雄二講師)
- 第2回：7月11日(土) 「労働衛生工学概論と局所排気装置設計の基礎」 (南方英則講師)
「化学の現場で働く(第2回)～IoT 化への対応～」 (若林真樹講師)
- 第3回：1月23日(土) 「燃料電池システムの基本構成及び反応プロセスと制御方法」
田島収技術士 (機械)
「潜在的化学反応の危険性 (第2回)」 (伊藤雄二講師)
反応性物質(仮称)とは～データベースの取り組み～
- 第4回：3月27日(土) 「化学系向けAI/DL (深層学習) を学ぶ」 (丸山正男講師)
「腐食反応の化学～基礎知識の獲得と応用事例～」 (東茂樹講師)

以上